

みなさんの笑顔をお届けします…

カメラレポート

毎月15日号は、市民のみなさんに季節の話題や出来事などを主にお伝えしています。



35 力国・地域が高山に集う 人間開発グローバル会議 《11月16～21日》



途上国支援に取り組む世界各国のNGO（非政府組織）や企業、学生などが参加し、世界規模の課題を話し合う「第7回人間開発グローバル会議」が開かれました。

参加者は、貧困や紛争、環境など世界が抱える課題を議論し、世界に向けて提言発表しました。また市内の小中学校などを訪問し、国際交流を深めました。

1 一人で悩まず、まずは相談 女性に対する暴力をなくす運動 《11月14日》



女性に対する暴力をなくす運動（11月12～25日）に合わせて、民生児童委員や高山警察署などが街頭キャンペーンを行いました。

委員らは「一人で悩まないで」と声をかけながら、配偶者や恋人からの暴力、セクハラ（性的いやがらせ）などに対する相談窓口が掲載されたリーフレットを、道行く人々に手渡しました。

山と海の地域間交流深まる 南伊勢町で久々野地域の物産展《11月16日》

南伊勢町（三重県）で開催された「ふれあい市」に久々野地域の物産が出展しました。両地域は昭和53年から小学校同士の交流を始めたのが縁で、今では住民ぐるみの地域間交流が定着しています。

当日は、特産品のりんご販売をはじめ、舟山太鼓の披露なども行われ、会場は大いに賑わいました。



地域の絆で冬を乗り切る のくとい館オープン 《12月1日》

市が旧高根教員住宅を改修し、高山市社会福祉協議会が国土交通省のモデル事業として採択を受けて運営する高齢者の冬季専用住宅がオープンしました。

開所式では、入居者代表の方が「これまで大変だった冬を、これからは楽しく過ごしたい」とあいさつ。

高齢者が家にこもりがちになる冬の間、集団で生活することで、より一層地域の絆が深まることが期待されます。